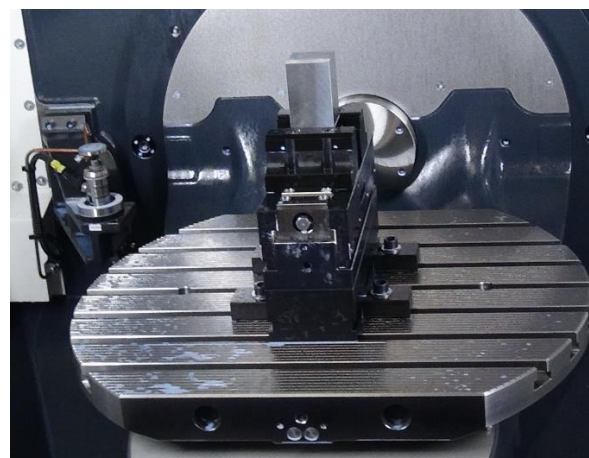


今まで「ウォームアップ運転」、「精度確認の方法」を学び、実践してきました。今日は、「材料の寸法測定」と「エアーカット」の方法を学びました。まず材料をマシンバイス（材料を掴み固定する機器）に固定します。これは規定の力で締め付ける必要があるので、トルクレンチという工具を使用します。

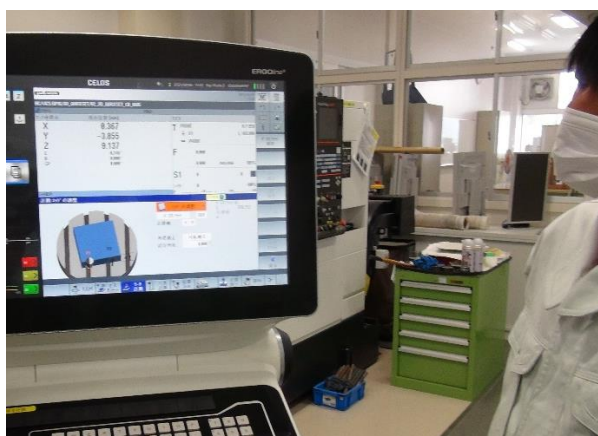


70N.m という力で固定します



しっかりと固定されました

次に「材料の寸法測定」です。これは機械にセンサーを取り付け、材料の厚みと縦横の寸法、傾き等のデータを測定し、機械に送ります。

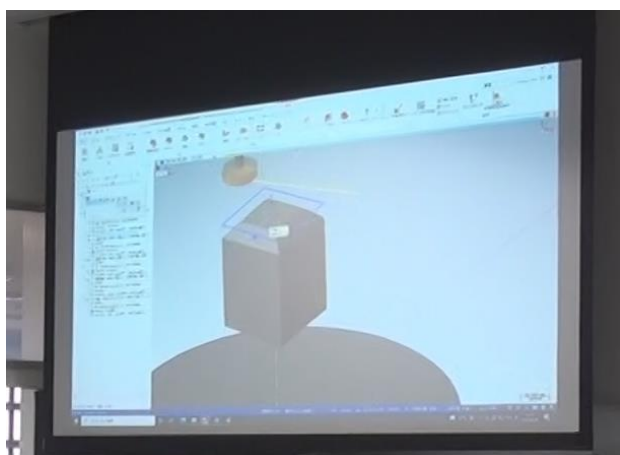


上から見て、右方向に0.248度傾いている、と出ました

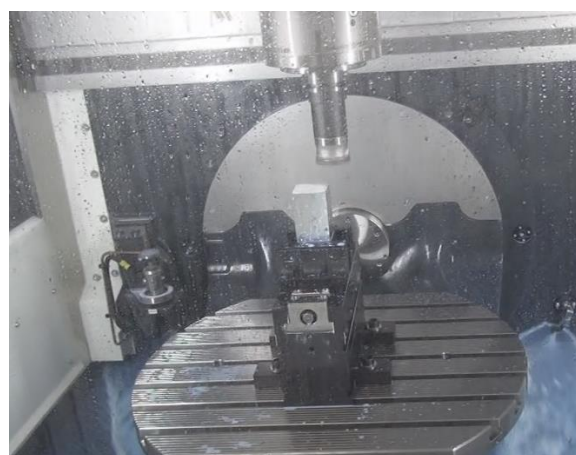


縦方向に0.010mm、横方向に0.011mm大きい、と出ました

「エアーカット（空切削）」は、材料から既定の距離離して動かし、工具などの干渉がないか確認するものです。これがOKであれば、実際に加工できます。だんだん、実際の加工に近づいてきました。



CAD/CAM のシミュレータで動きを確認して・・・



材料から50mm 離してエアーカットを行い、確認しました